

令和元年度 消費・安全対策交付金事後評価結果

目的	目標	事業実施主体	事業内容	事業実施実績	交付金相当額(円)	目標値及び実績				都道府県等の事後評価	
						目標値	実績	達成度	評価	評価の概要及び対応方針等	第三者の意見
Ⅱ 伝染性 疾病・ 病害虫の 発生予防・ まん延 防止	家畜衛生の推進 (特別交付型)	三重県	○家畜衛生対策による生産性向上の推進 ・発生農場等の防疫措置等 ・家畜の伝染性疾病的発生・まん延リスクが高い地域における清浄性維持に向けた取組 ○家畜衛生対策の推進に係る関連機器の整備	・防疫活動資材： 1式 ・捕獲活動衛生対策費： 1式 ・検査機器： 1式	13,052,409	豚熱のまん延防止及びアフリカ豚熱の発生抑制	豚熱のまん延防止達成、アフリカ豚熱の発生抑制	100%	A	本事業は計画のとおり実施することができた。県内1農場で豚熱が発生したため、適切な防疫措置を実施し、発生農場のウイルスの封じ込めを行った。また、野生いのししの捕獲、検査体制の強化を行った。その結果、他農場への拡大、まん延を防止することができた。引き続き豚熱をはじめとした家畜伝染病の発生・まん延防止を進めていく。	豚熱ウイルスの有力なキャリアである野生イノシシの捕獲、農場への野生動物の侵入防止対策、及び豚熱検査体制の強化は発生抑制に効果的であったと考えられる。残念ながら、県内1農場で豚熱が発生したが、その後の適切な防疫措置により、まん延防止することができた。これらのことから、令和元年度の本事業の推進は適正であると評価できる。
		三重県 畜産協会	○家畜衛生対策による生産性向上の推進 ・家畜の伝染性疾病的発生・まん延リスクが高い地域における清浄性維持に向けた取組 ○農場バイオセキュリティの向上	・電気止め刺し器： 14基 ・捕獲箱わな： 110基 ・捕獲くくりわな： 703基 ・捕獲野生いのしし検査促進費： 2078頭 ・バイオセキュリティ対策資材： 1式13農場	33,412,660			達成	適正		
	重要病害虫の特別防除等	三重県	○重要病害虫の防除	フェロモントラップ調査：46回 生産圃場における発生状況調査：111回	102,818	ツマジロクサヨトウのまん延防止	ツマジロクサヨトウのまん延防止	達成	適正	定期的に調査を行い、発生状況を確認したこと及び一部発生圃場では、速やかに防除を実施したことで、ツマジロクサヨトウのまん延防止につなげることが出来た。	トウモロコシ、ソルガム等の侵入害虫であるツマジロクサヨトウの蔓延防止のための継続的な調査・駆除が行われた。フェロモントラップ調査は46回、幼虫と食害の発生状況調査は111回行われ、寄生株は除去された。三重県では、ツマジロクサヨトウの侵入初期段階とみられるので、蔓延防止のための継続的な調査・駆除を今後もお願いしたい。
総計					46,567,887			総合達成率 100% 総合評価 A			